

# サントアースⅡ便り

社会福祉法人 ふきのとう

生活介護事業所 「サントアースⅡ」

天理市柳本町 1415 番地 TEL 0743-66-1516

e-mail [suntearth@fukinotou.or.jp](mailto:suntearth@fukinotou.or.jp)

編集責任者 藤本 悠之

## ☆メンバー紹介☆

今回紹介するメンバーはA・Hさんです（以降Hさん）。Hさんは、昨年5月に病院から退院してサントアースⅡに来られました。日中はサントアースⅡに通所し、ケアホームで寝泊まりしています。今回改めてHさんからインタビューをとり、話を伺いました。

今年の5月で退院から1年が経ちました。Hさんはこれまで病院での入院生活が20年以上あり、病院から何度かケアホームの体験を重ねての退院となりました。これまでの長い入院生活で慣れた生活とは異なる地域生活にははじめは戸惑いがあったと話してくれました。正直、慣れた病院に帰りたいたいという気持ちになることも度々あったとの事です。



Hさんは大阪の大和川病院の入院後、廃院に伴い奈良の秋津鴻池病院へと転院となったとの事です。精神科の色々な歴史を見てきて、様々な体験をしてきたと言われます。患者でありながら厨房の手伝いをした事、病院を脱走した事、親切にしてくれた職員さん、仲良くなった患者さん、色々な話を教えてくれます。

Hさんは気分が波があり、しんどい時もありますが、調子が良い時には他のメンバーのお世話をしてくれる優しい方です。今年66歳になり、面倒見のよいお兄さんといった感じです。金銭やたばこの管理、週一回の訪問看護、週一回の受診など体制を工夫し支援している状況です。退院して1年が経ち、どう思うかHさんに聞いてみました。「今は、7月の旅行を目標と工夫して生活している」との事です。この1年、お風呂嫌いだったのが、お風呂好きになり、本人自身も工夫して生活しての1年だったと思います。

入院生活の20年と地域生活の1年とでは、まだまだ慣れないことも、病院に帰りたいたいという気持ちもあるかとも思いますが、もっと地域生活に魅力を感じてもらえるように支援していきたいです。



## ☆プレミアムチケット☆

昨年に続き、本年も県内の障害者就労施設で、障害のある人が作ったお菓子やパン、雑貨などの商品の購入に使用できる「はたらく障害者応援プレミアム商品券」が始まりました。このプレミアム商品券のデザインにサントアースⅡのメンバーY・Hさんのデザインが採用されました！

「奈良」をイメージしたデザインの募集であったため、鹿や大仏、猿沢池などを色鉛筆で描いたイラストとなっています。県内の約80店舗のプレミアム商品券取扱店で使える商品券であり、大きな事業なので、まさか選ばれるとは、本人、スタッフともに驚きました。



(デザインの原案)



(実際の商品券)

## ☆梅見☆

毎年恒例の月ヶ瀬の梅見に行ってきました。梅の花は少し散りかけていましたが、天候に恵まれ良い気持ちでした。ブルーシートを敷いて、みんなでお弁当を食べました。恒例行事とはいえ、施設を出て外出するのはドキドキ・ワクワクします。

